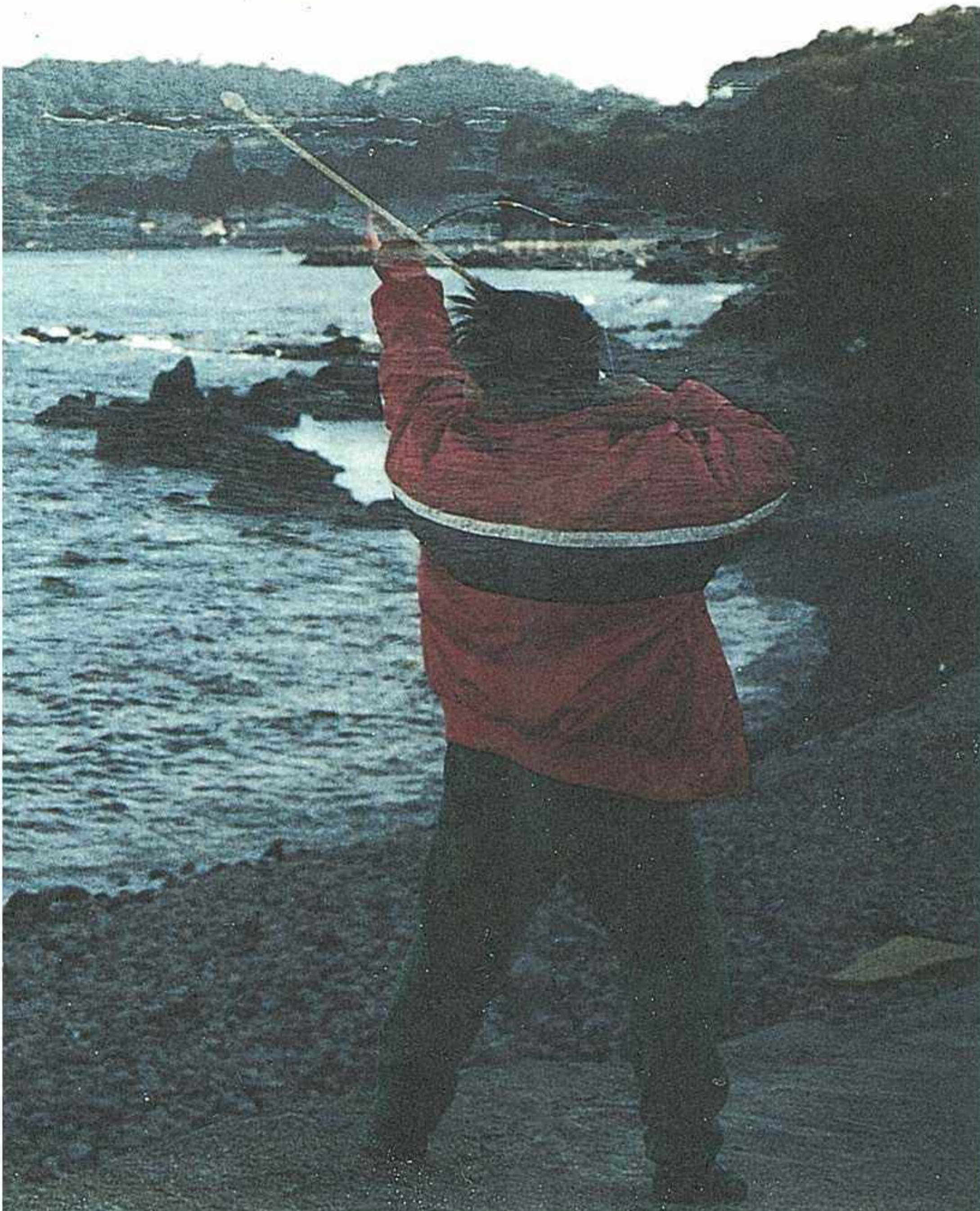




## 8. 眺め

---

建築は人々の眺めの中にあり、  
美しい眺めを育てるために  
あらゆる努力をしなければならぬ。



●意志のある眺め

キーワード

前提条件

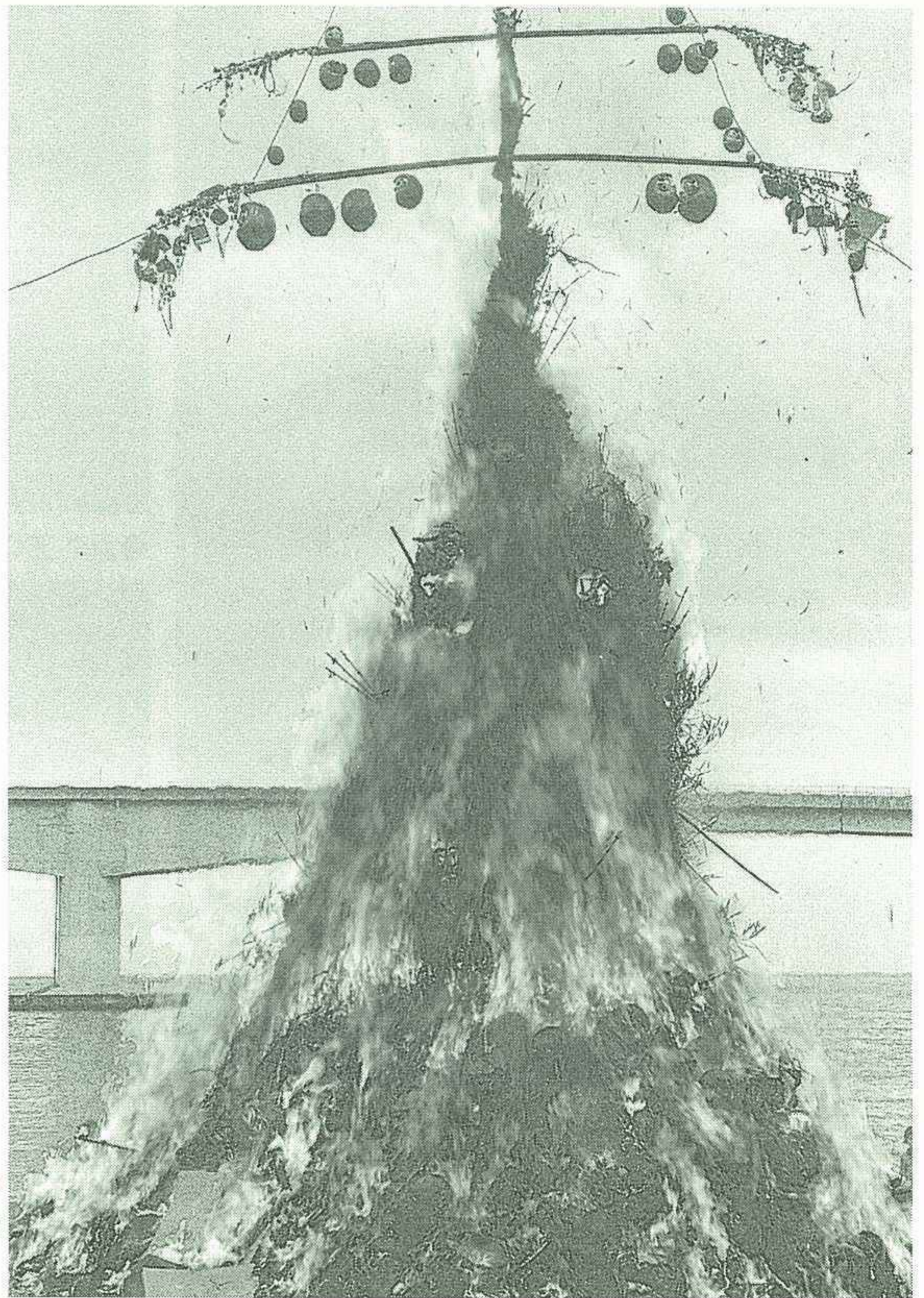
## ○まつり

日本のまつりは、一年のうちその日だけハメをはずして良い日として発展して来た例が多い。日常的にゆとりの中で生活して行こうとする今日、まつりのあり方もずいぶん変わってきた。しかしながらその「土地」にゆだねた人生を確認しあうことが希有になったこのごろ、やはりまつりは住む人の心をときめかせる。



まつりを町の独自性を確立する行事として位置づけ、更に大切にすること。  
 まつりを盛り上げるためのあらゆる準備を長期に渡って考えること。  
 風景、環境、海の色、山の色、建物の軒裏が、まつりを支える大切な要素である事を思い出すこと。

- まつりの舞台には  
 青い海、背景となるのは  
 緑の森、よい建築ではな  
 かるうか



- 燃える炎の美しさ、背後の  
 コンクリートブリッジが空  
 しい

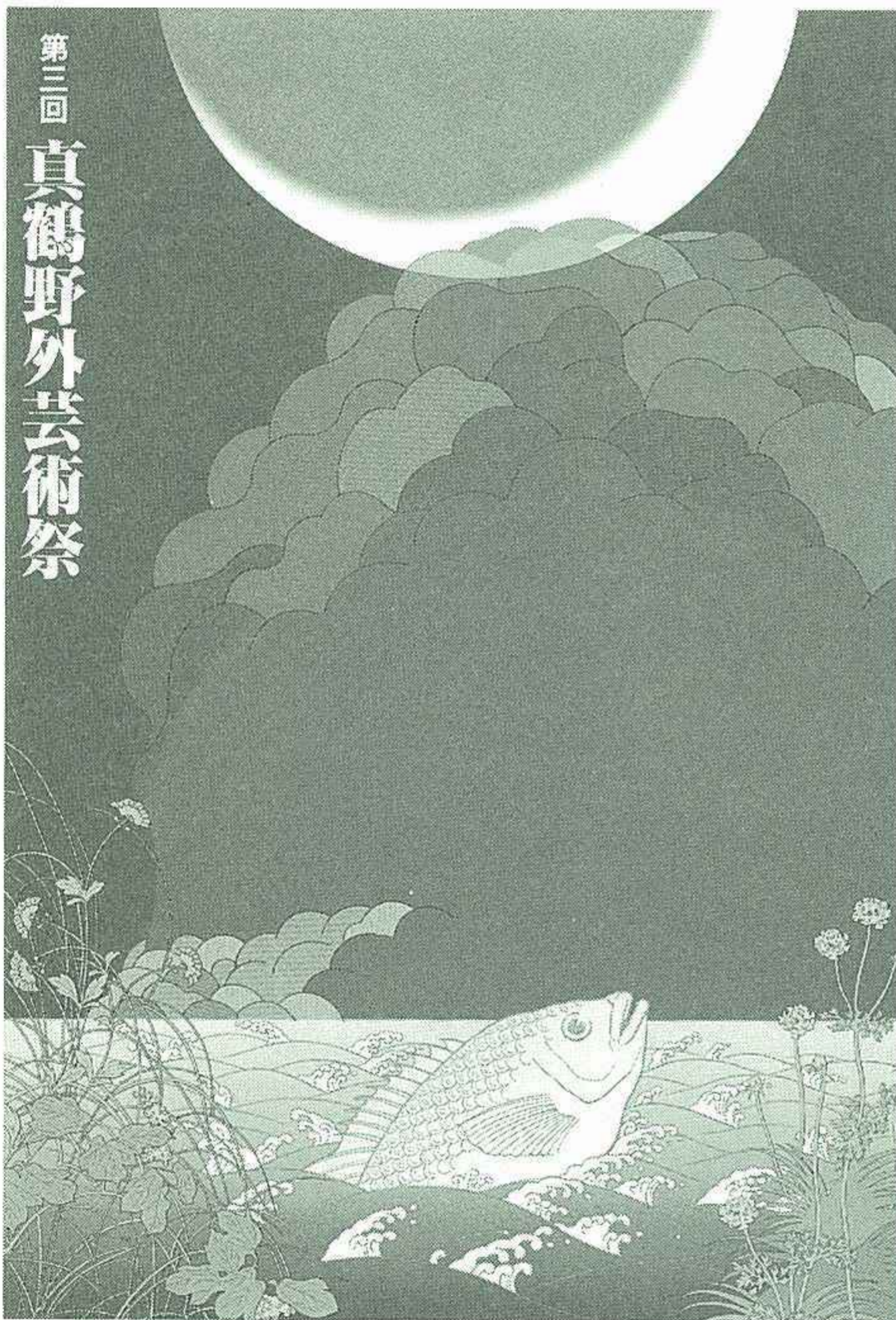
キーワード

前提条件

○できごと

日常生活のある種のけだるさを解放する為に、突拍子のない楽しいできごとが町のあちこちに見られれば、人々は生きづく。

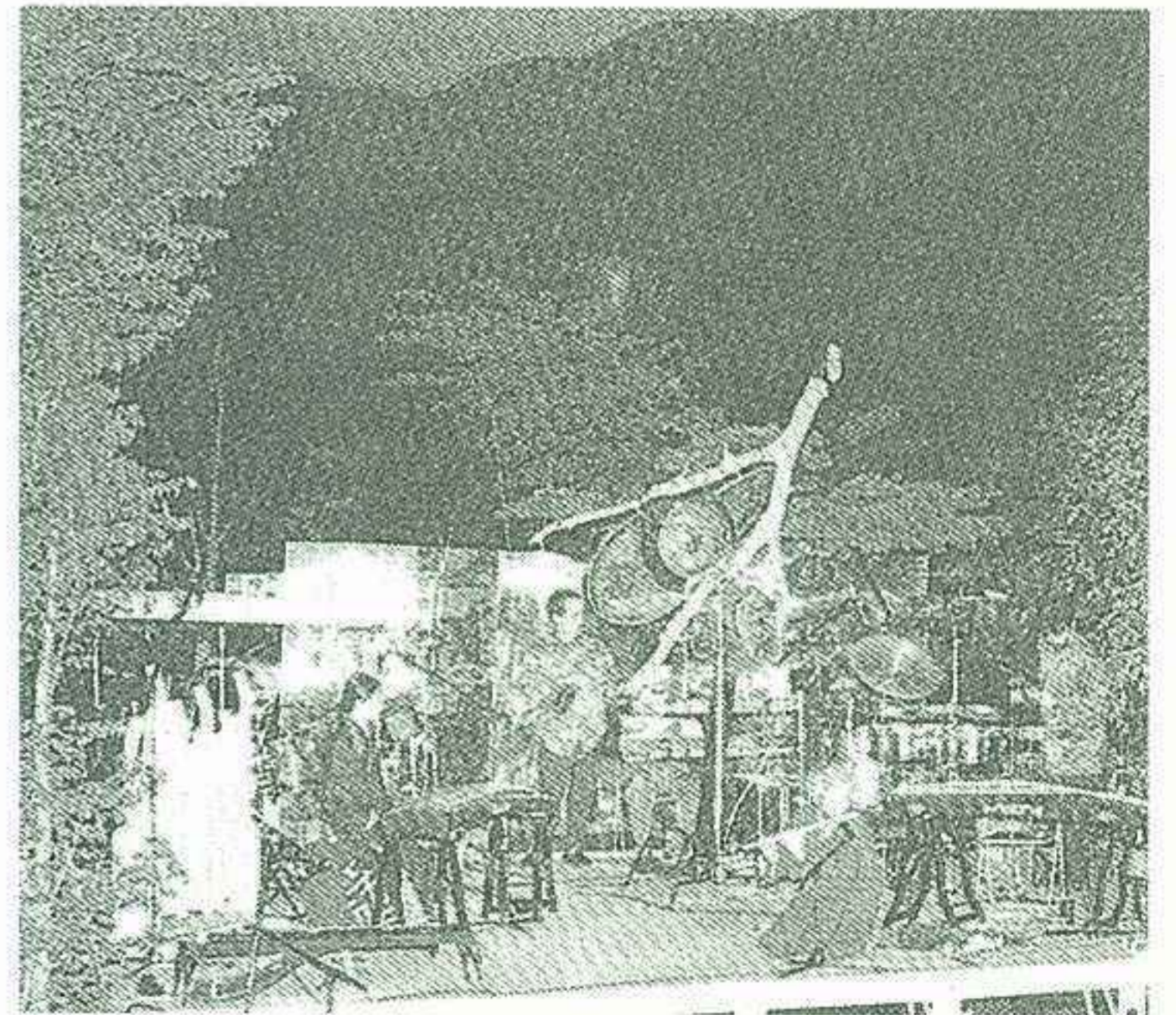
●芸術祭



●フラメンコ



●屋外芸術



解決法

課題

町役場をはじめ、町の各団体と共に、現在行われている踊り、音楽、芸能、その他さまざまなできごとを更に発展させるようにすること。  
 伝統芸能、趣味活動などの練習場所はなるべく人々の目に触れ易い場所に用意すること。

●花火



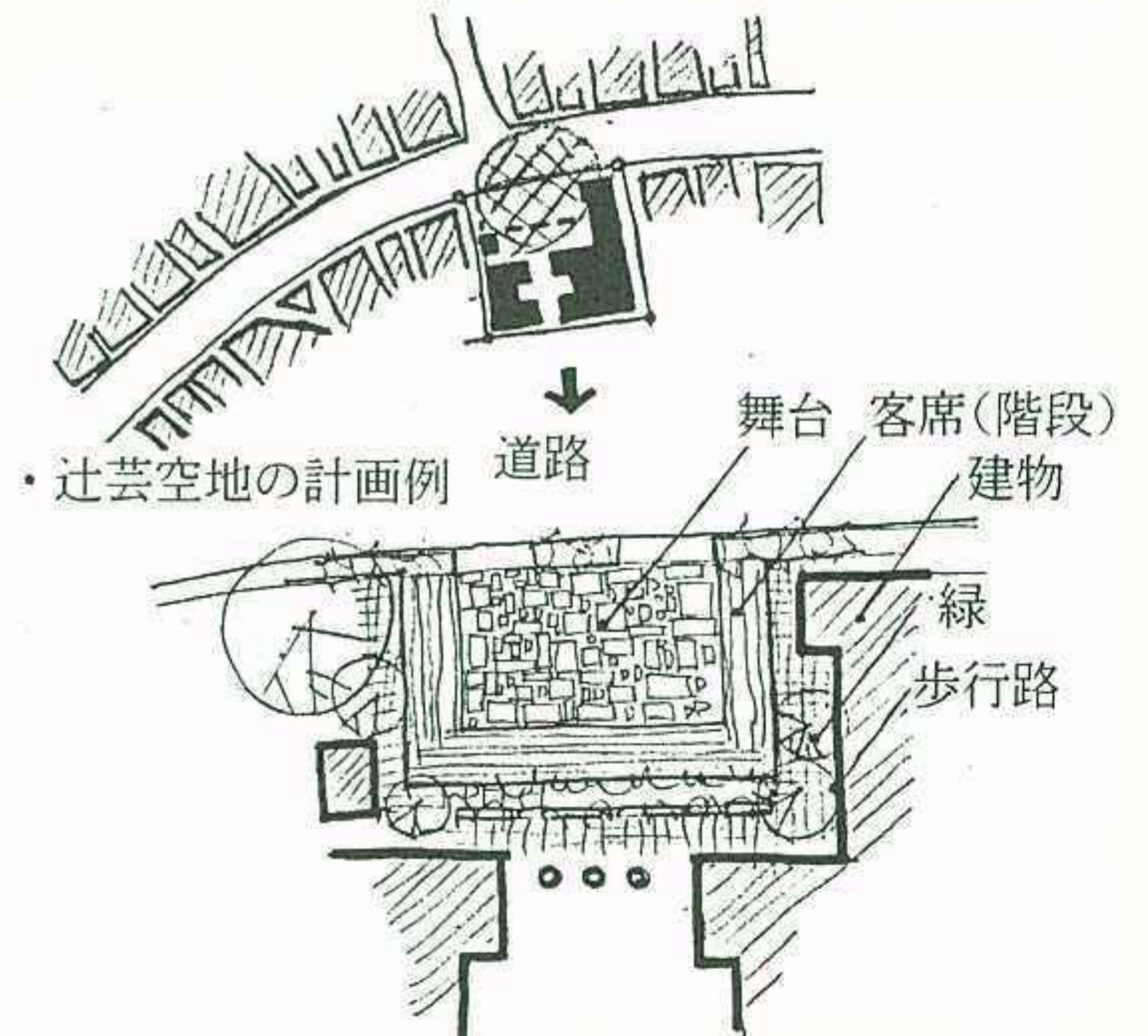
●コンサート



●伝統芸能



●このような所が日常の練習場所であれば



キーワード

前提条件

賑わいは町の場所、人の行為の小さな部分のきらめきに支えられる。

## ○賑わい

### ○歩行路の賑わい

- ・車と人の問題を解決したい。

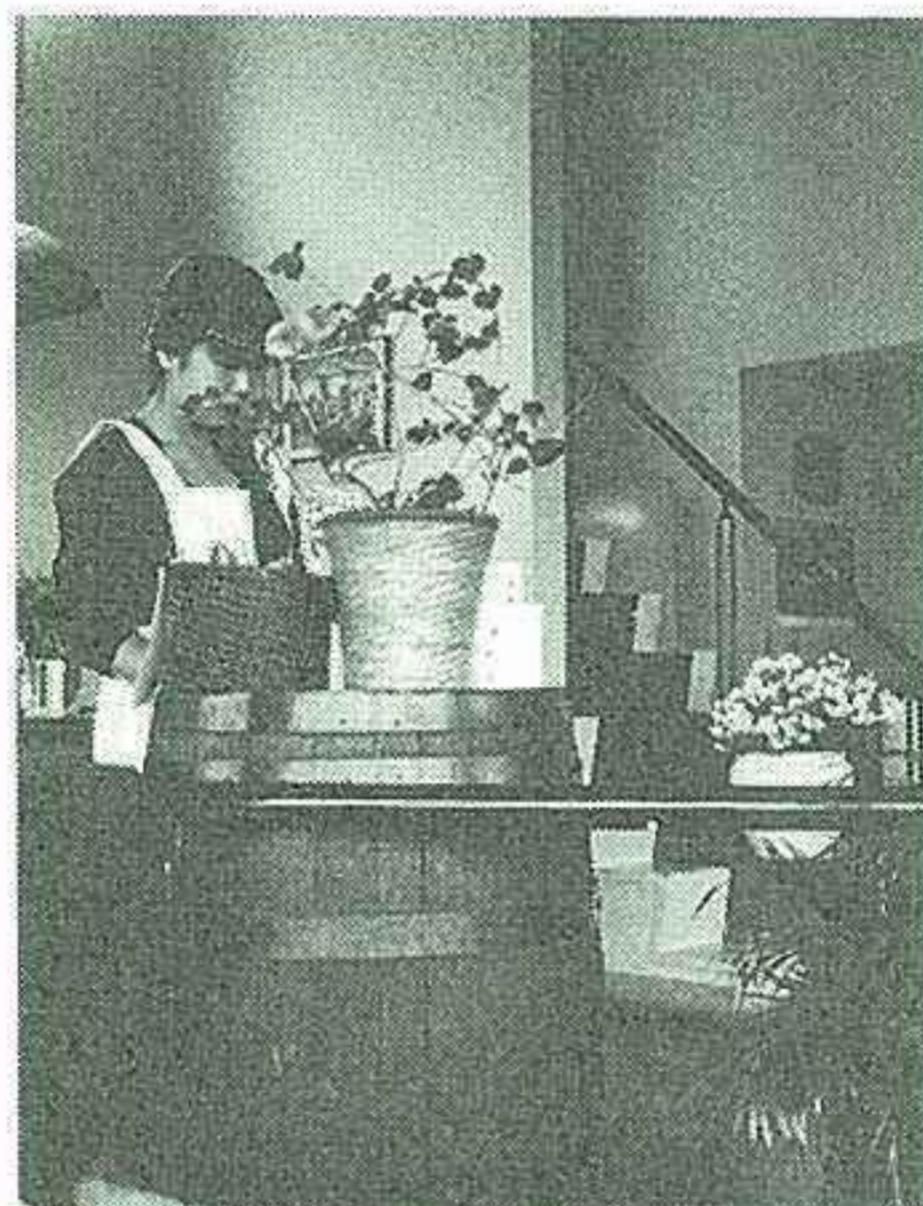
### ●少し歩きづらい道



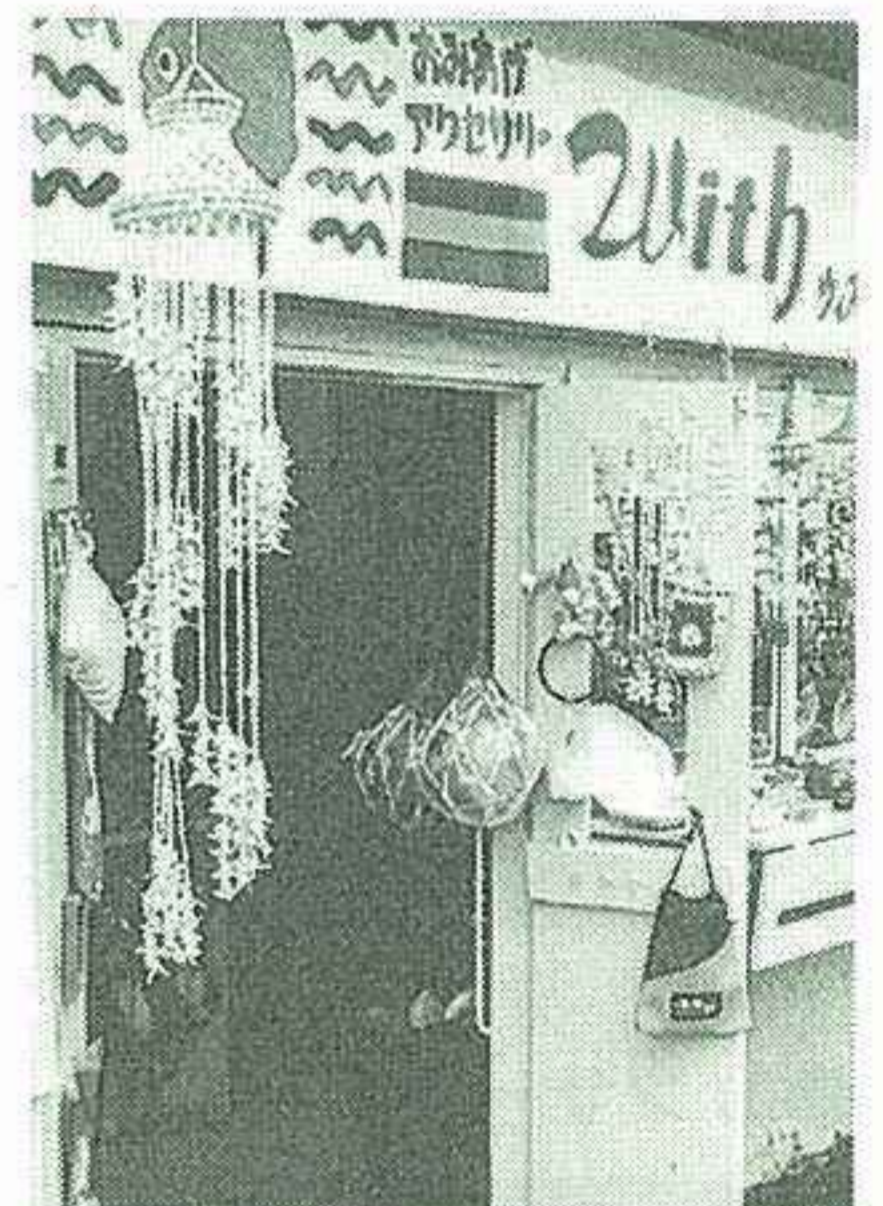
### ○個人商店

- ・個人商店の魅力を引き出して・・・

### ●センス



### ●演出



### ●安心してできる買い物



### ●品揃え



### ●しつらえ

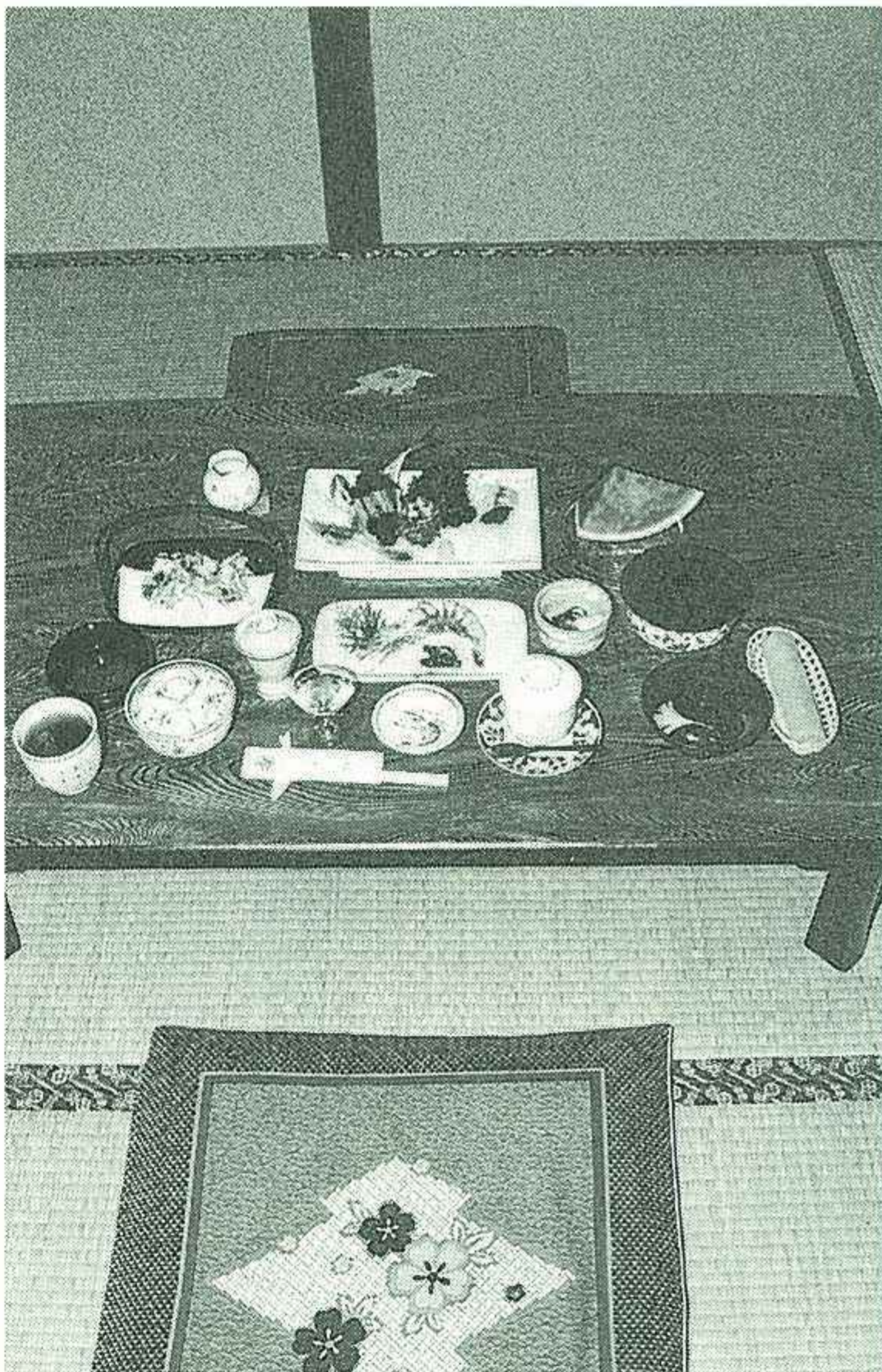


町も個人も賑わいの部分を強めていくための提案を積極的に実現して行くこと。  
それを支える施設は、特に慎重な全体計画を立てる必要がある。

○宿

・真鶴町を訪れる人もその晩は町の人である。

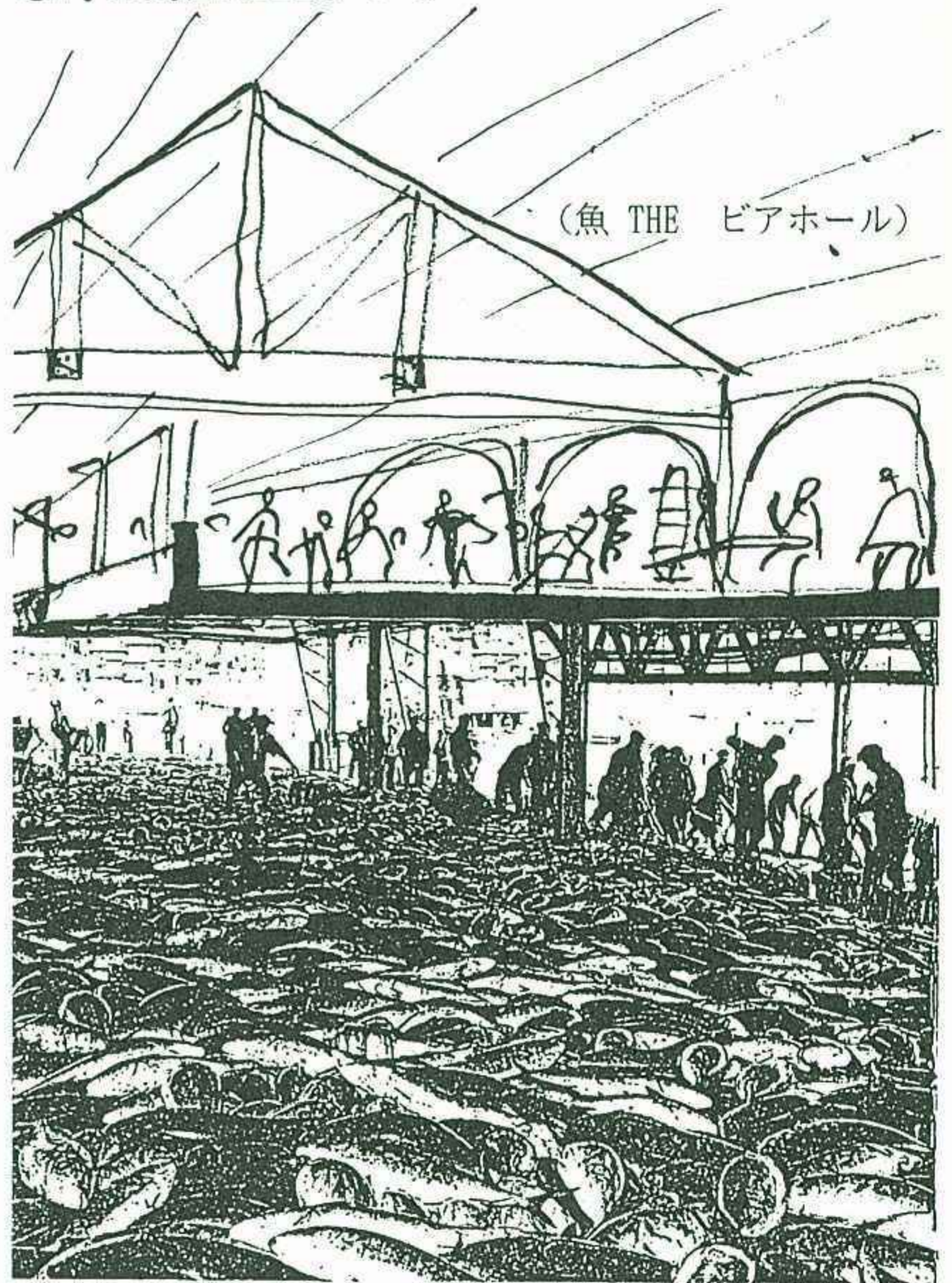
●もてなす心 もてなすものの誇り



○ビアホール

・楽しみや悲しみを、飲み歌いそして分かち合う。

●町の財産を生かして





キーワード

前提条件

新しくはじまることには不安と苦勞を上回るときめきがあり、その思いは人を活きづかせる。

○いぶき

●スポーツ・レクリエーション

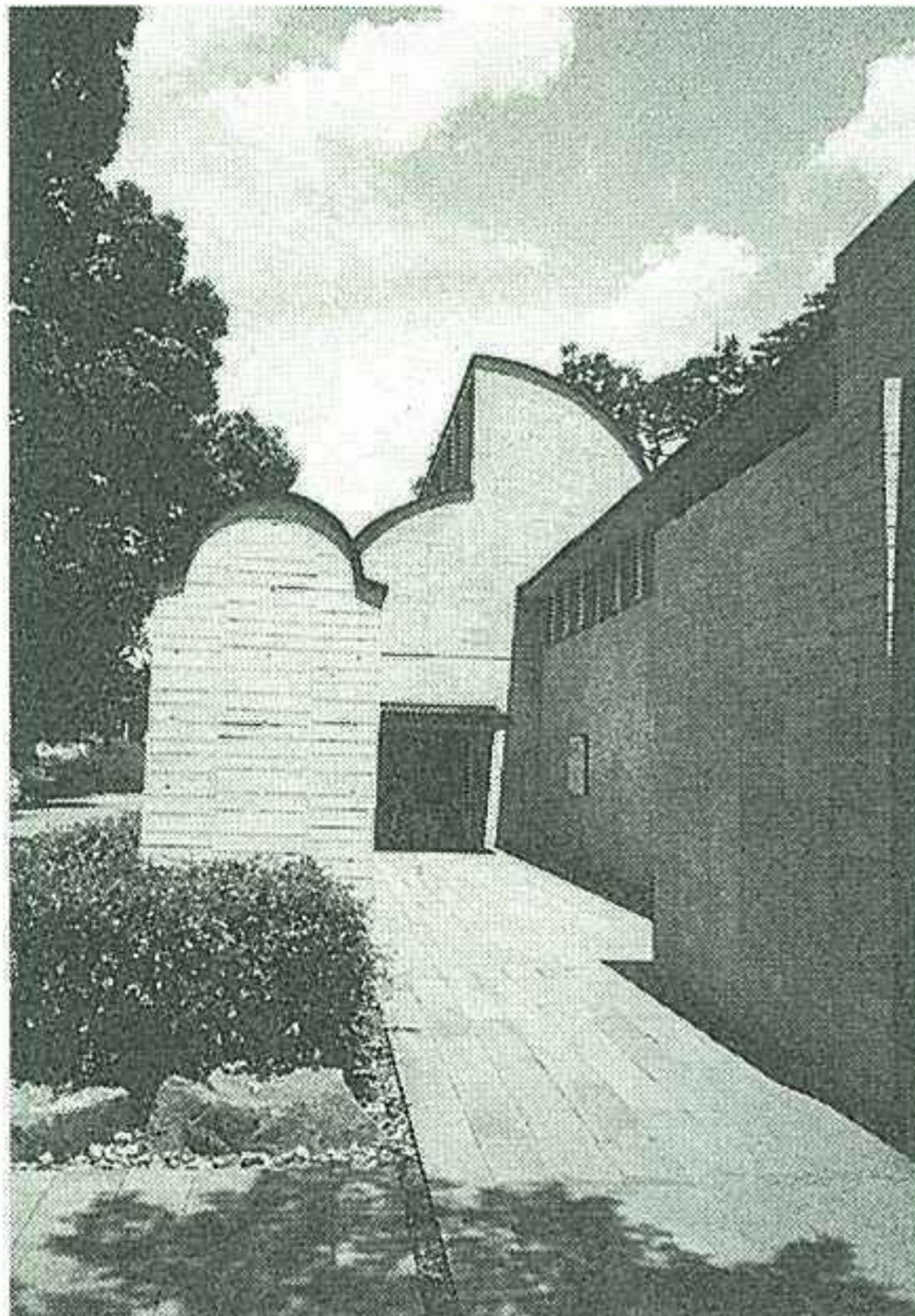


町で始まりつつある活動のいぶきを大切にしたい。

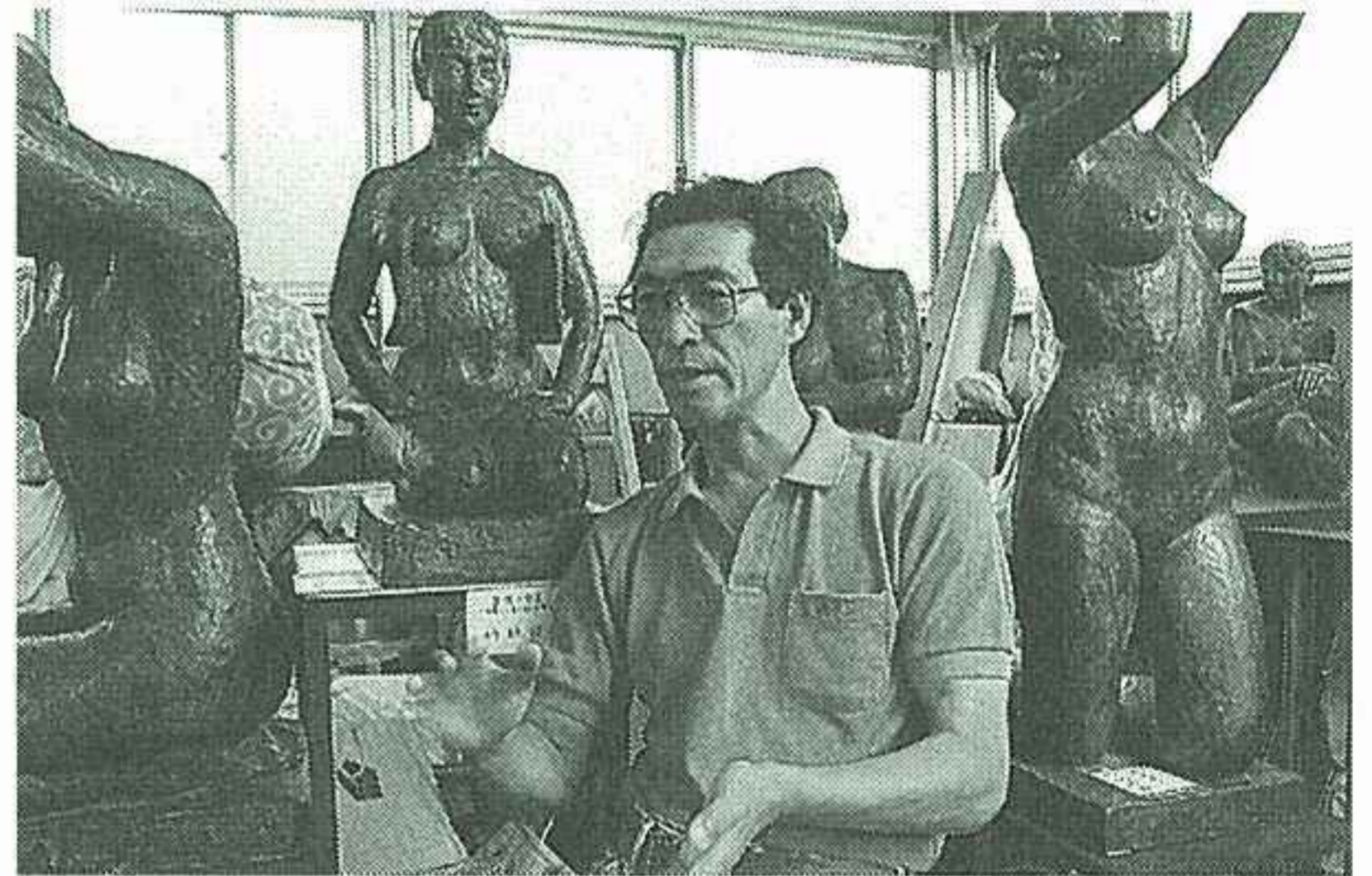
●御林の命



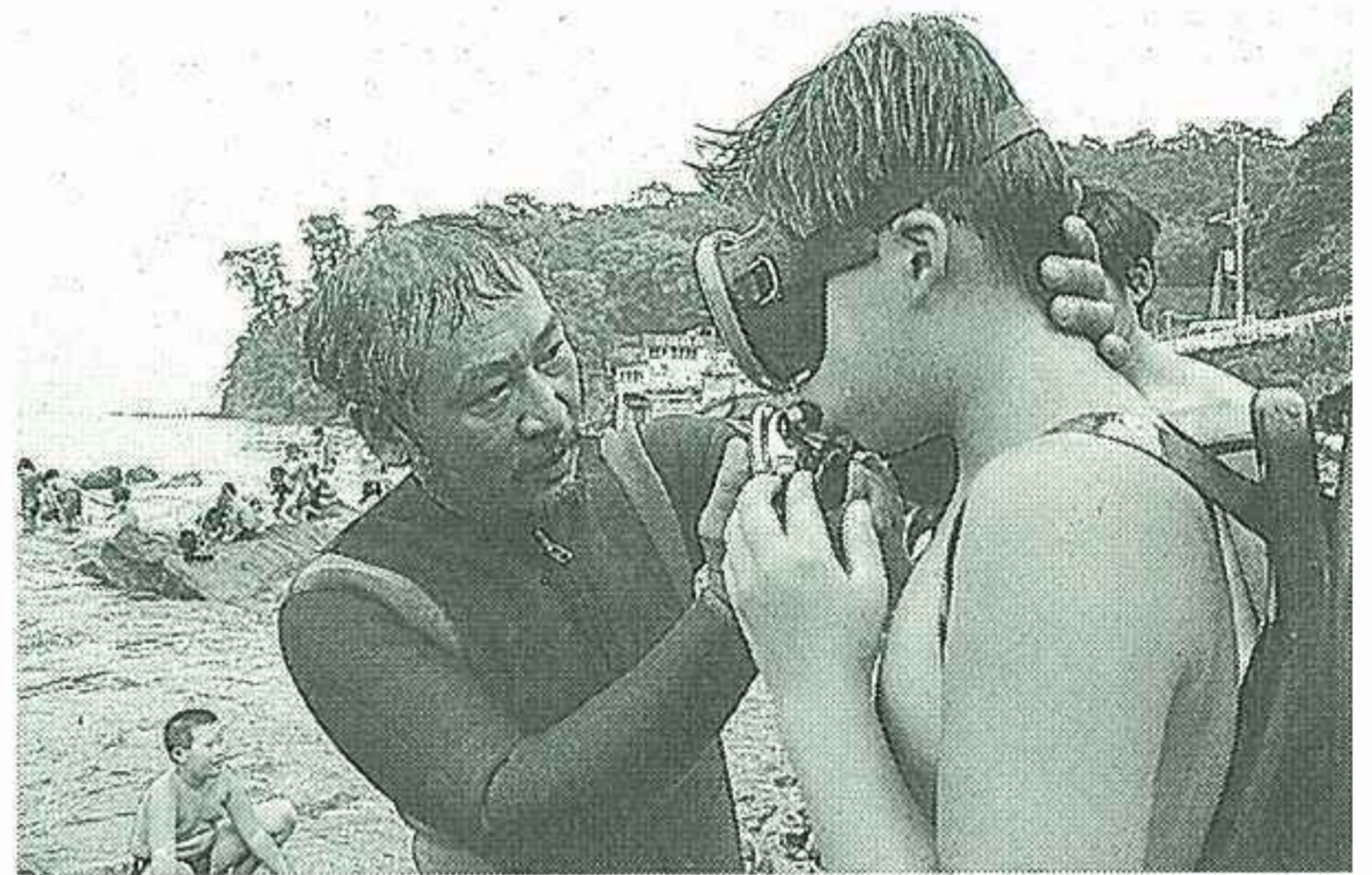
●町の生んだ芸術を尊重する



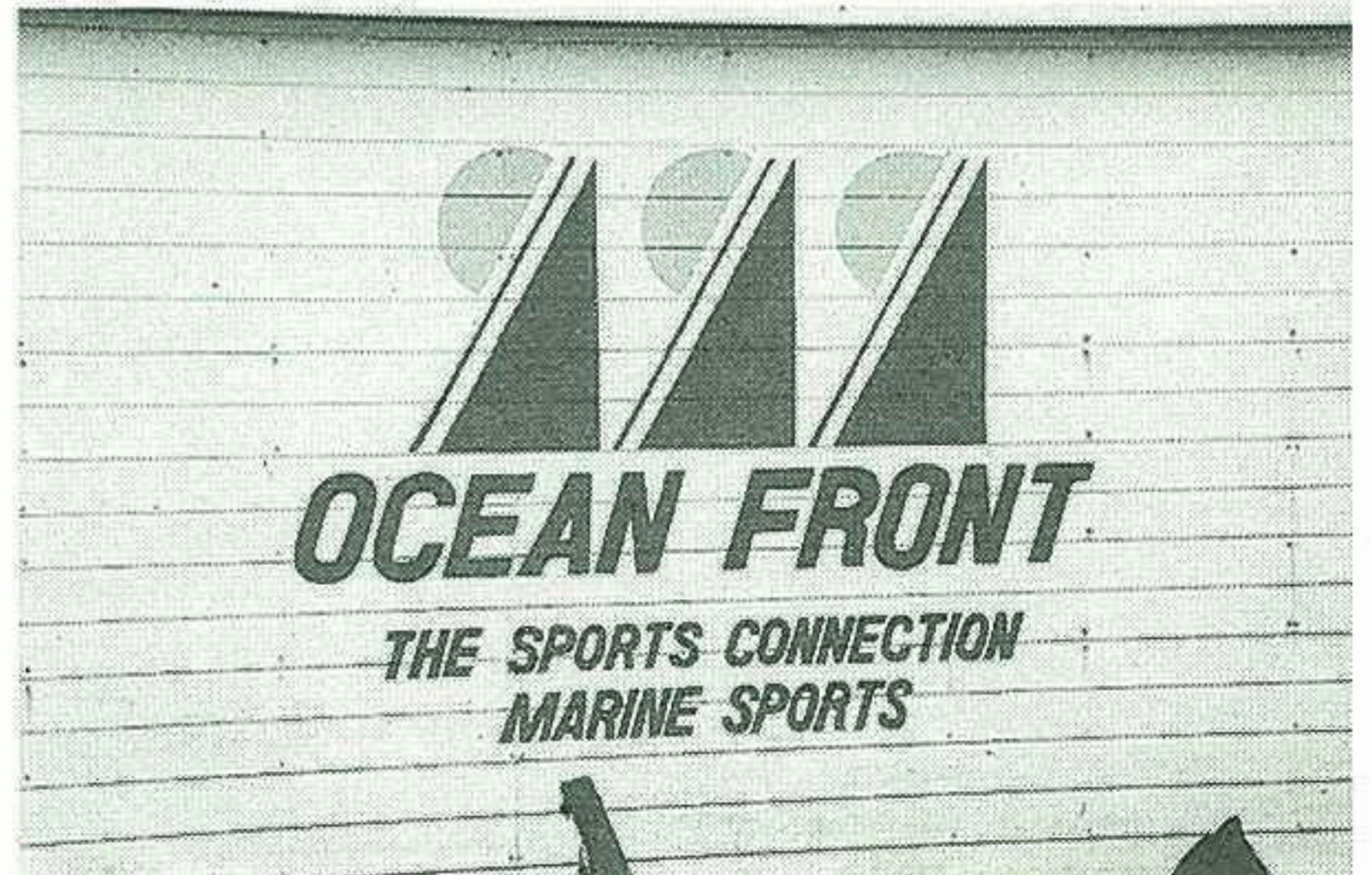
●慈愛の創造



●新しいマリンスポーツとおきて



●小さな楽しみ



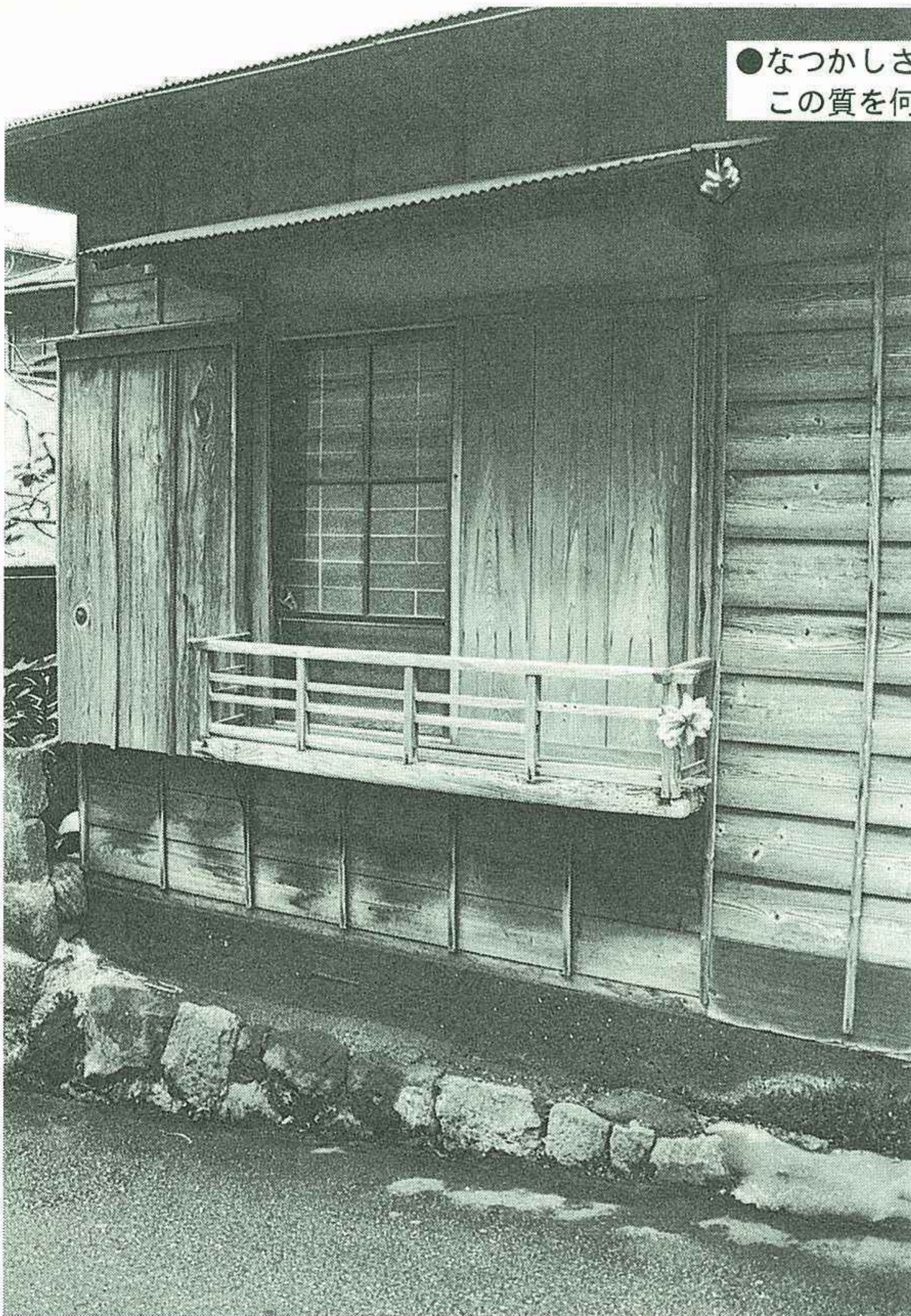
キーワード

前提条件

## ○懐かしい町並

文化、歴史に対する関心が深まっている。懐かしいものの定義はなんともおぼつかなくあいまいであるが、初めて行った外国の町でさえ懐かしいもの、懐かしい感じがする事があることは誰でも知っている。人が懐かしいと考えるものは「古いもの」とは違う質を持っている。

●なつかしさ？ 丁寧さ？ あたたかさ？  
この質を何と呼ぶか？



解決法

課題

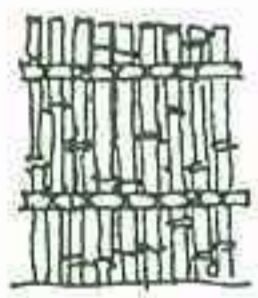
暮らしの中にあつた「古さ」だけでない良い物、良い事を  
思い出しそれらを大切に扱うこと。  
何らかの形で町の表に表現すること。  
それはほんの小さいもので良い。

・懐かしいもの自慢コンテスト



イ

●縁台を作って道に置いてみると、案外風が涼しくて、ビールもうまい。いつの間にか将棋をさしていた。



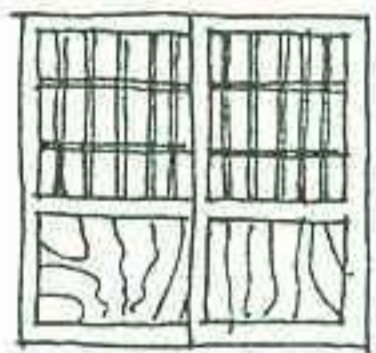
ロ

●やはり垣根は竹に限ると思ひ、玄関わきに50cmほどの幅で作ってみたら思ひのほか受けた。



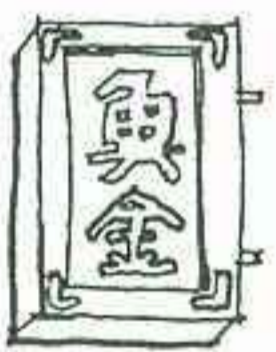
ハ

●毎年庭に殺虫剤を撒いていたがここ2～3年やめて蚊取線香だけで過ごしている。  
このごろ庭でひきがえるを良くみかける。



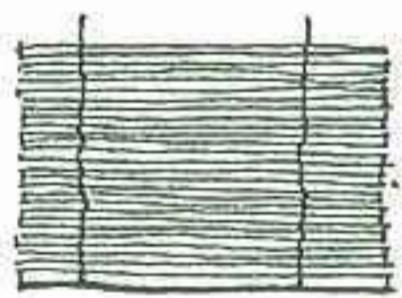
ニ

●家を改造したとき、装飾をこらしたアルミドアがあまり高かったので思い切って木の引き戸を職人さんに作ってもらった。意外に安くてみんなが喜んだ。我家では「行って来ます」「ただ今」の前にガラガラと音がする。



ホ

●改造してお店がなんだかサッパリしてしまつた。物置にほうりこんでおいた昔の看板をつけてみた。せがれは無関心だったが、売上げが上がつた。



ヘ

●6月、アルミサッシの前に竹のれんを出した。夏の風が吹き込んだ。



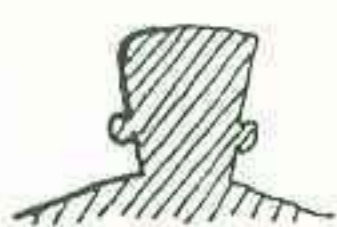
ト

●竹のれんのついでに冬に壊れてしまつた燕の巣のあつた所に台を付けた。



チ

●「ガスで焼いたサンマが食えるか」とおじいさんは言う。たまには七輪で焼いてみようか？  
以上A氏の場合



キーワード

前提条件

## ○夜光虫

真鶴や岩の海。  
ほんのひと昔ほど前、夜の海は夜光虫の舞台であった。  
月夜に泳ぐひとかきに、幾千の光が夢のように漆黒の舞台に舞い散った。  
今、それは本当に嘘のような話になってしまった。人々がどんなに努力しても、神はもうこのような世界を与えてくれないのか？



●月夜の海の夜光虫、贅沢な物は何も持っていなかったけれど、  
海の宝石は天の至福

解決法	課題
<p>真鶴町がマンションやリゾートの林立する豊かさと「少し違う豊かさ」を求めようとするなら、昔をふりかえれば良い。</p> <p>人々は皆それぞれの思いで生きているが、夜光虫の海に思いを馳せて「美」を感じない人はいない。</p> <p>それぞれの思いと、それぞれの努力があれば、夜光虫の海は必ずよみがえる。</p>	

- 農業 ……真鶴の美を作るのに、農業は欠かせない業種の一つである。丹念に手入れされた農地の美は農業の盛衰に支配される。農業従事者、行政、また関係するあらゆる人々の努力が急務である。  
\*真鶴ブランド果実、ジュース、ワイン  
\*無農薬製品の確立  
\*町民農園など
- 漁業 ……真鶴の格をつくるのに漁業は大いに役立ってきた。海の幸が人々の目に触れるだけで、心に豊かさが戻ってくる。漁業従事者、行政は新しい漁業市場の在り方を研究する余地がある。  
\*真鶴ブランドの確立  
\*既存業種と競合しない朝市など
- 石材業 ……真鶴の建物の質を語るのに石材業は欠かせない。最近の建設にみられる「まやかしの質」を受け付けられない力が石材業には残っている。  
伝統的な「美」を積極的に残して行く方法が真鶴には求められる。  
同時に環境保全も大きなテーマとなる。  
\*間知石による城積の技術  
\*石材採取の為に土砂を海に流さない  
\*観光業との整合など
- 観光業 ……真鶴の人々を生きづかせ、真鶴を他の多くの人々に理解させて行くのに、観光業は欠かせない。海の幸、山の幸に奢らず、質、格を失わない観光を生み出していくことを忘れないこと。  
\*リゾートでない観光の「質」の研究など
- 商業 ……個人商店主の魅力がなければ、真鶴の観光業は成り立たない。個人商店のほほ笑むような質は、真鶴全体を支える。  
\*個人商店の充実  
\*チェーン店のシステムに負けない技など
- 建設業 ……真鶴町もまた、人がそこに住み続ける以上、建設行為は続いて行く。建設業は真鶴町の自然、美に深い敬意を払い、それらを長い年月をかけて修復して行く方法を学習しなければならない。  
\*真鶴町建設様式の確立
- 行政 ……夜光虫の海の回復は、行政の覚悟にかかっている。  
行政は確固たる信念をもって当たること。
- すべての町の人々 ……少しの努力が町を美しくする。環境問題を語る前にゴミを出さない、中性洗剤を使わない、多少車の使用を控えてみる、などなど、これらの行為の一つひとつに夜光虫の海の再生がある。



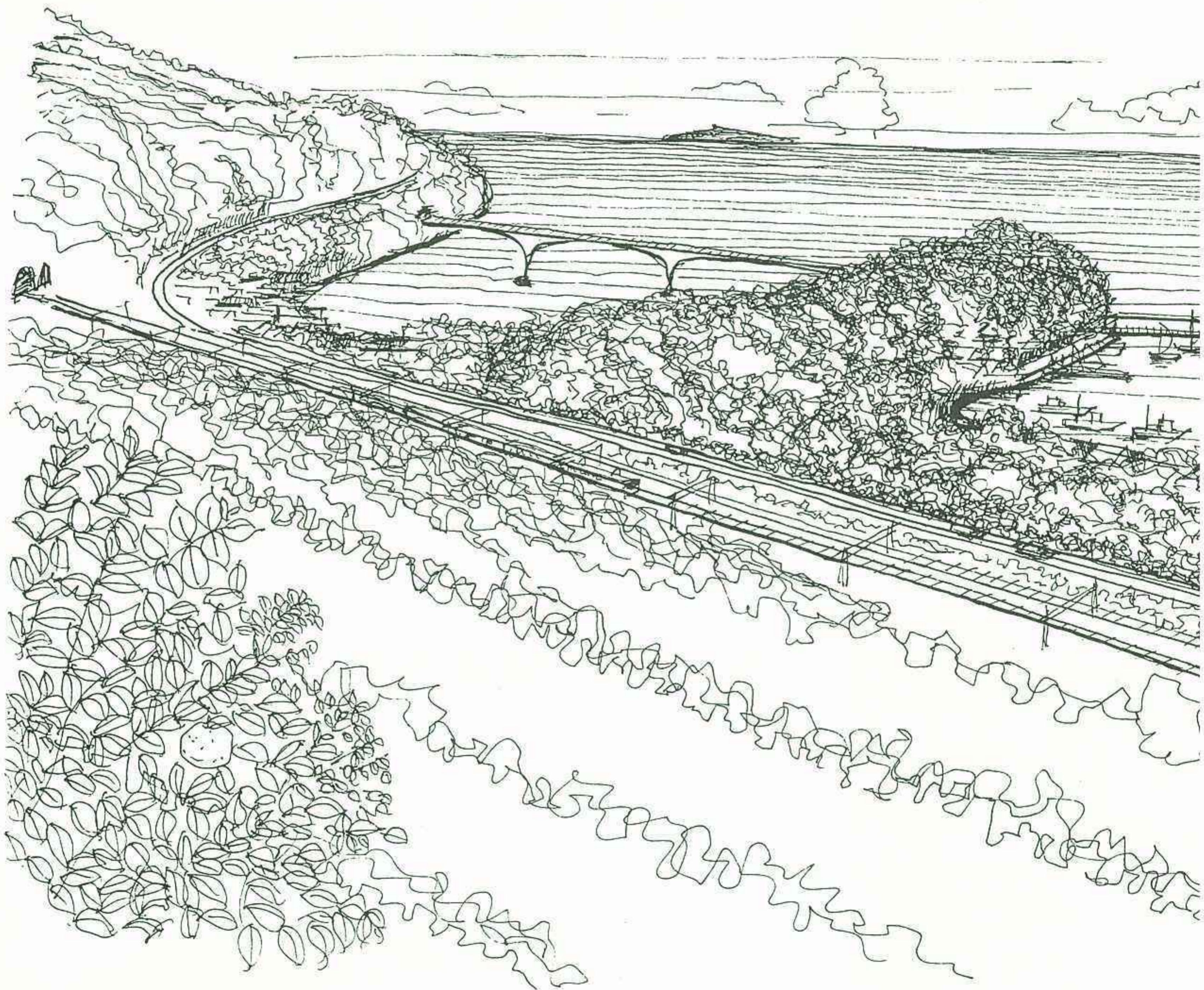
夜光虫の海を唯のノスタルジィにしてはいけなと思う。

キーワード

前提条件

美の基準をすみずみまで浸透させ、自然、建物、生活、文化、一人ひとりを生き生きさせて行くのは大変な努力と長い時間がかかる。

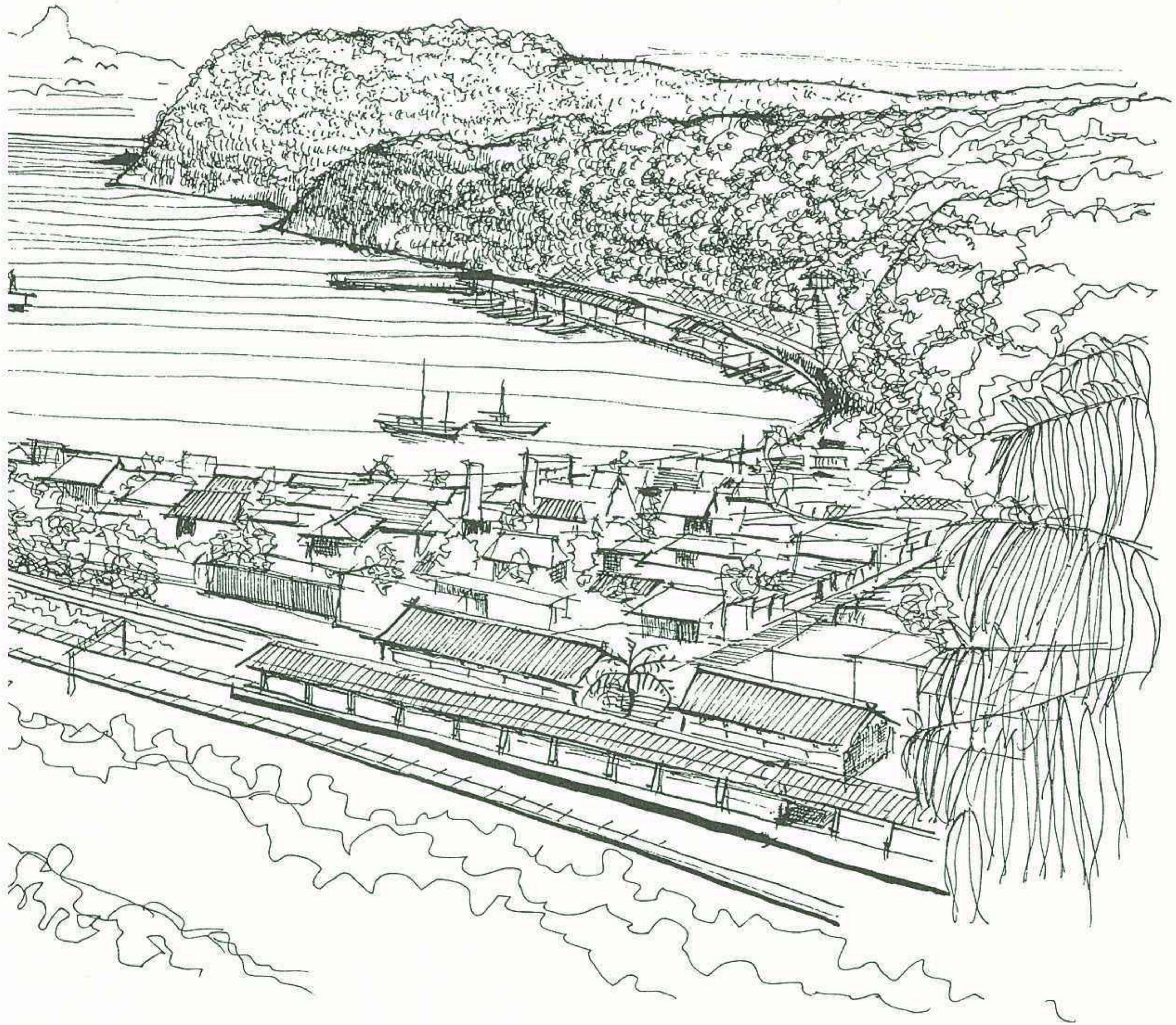
## ○眺め



解決法

課題

真鶴がいつか自然と人のユートピアとなるよう願うこと。  
美しい世界を一人ひとりが具体的に想像すること。  
美しく豊かな眺めはそれぞれの心から創られる。





☆☆☆ 感 謝 ☆☆☆

真鶴町まちづくり条例の「美の基準」は、多くの書籍、文献そして写真集に学びつつ、沢山の会話や討議から創られてきました。

特に「美の基準」の大きな原則となっている「八つの基準」は「英国の未来像－建築に関する考察」プリンス・オブ・ウェールズ（チャールズ皇太子）著の「美の10原則」に依拠しました。又「美の基準」の「キーワード」の部分は、クリストファー・アレグザンダー著の「パターン・ランゲージ－環境設計の手法」に学んだものです。同著は「まちづくり」のバイブルというべきものであり、真鶴町でも町のルールを探し出すために努力いたしましたが、「キーワード」と呼び換えた同著中の「パターン」は都市や建築の構成要素を普遍的な表現で示しているため換言することが不可能でした。そのためそのまま引用させていただいた箇所が多数あることをお詫びいたします。

私たちはこのようなすべての人々の深い思想と知恵及び努力に深く感謝すると共に、右のような「引用」を、真鶴町を「美しく」するために「寛容」していただければ幸いです。

## 引用著書リスト

1. 「英国の未来像－建築に関する考察」  
プリンス・オブ・ウェールズ（チャールズ皇太子）著 出口保夫訳  
東京書籍 1991  
・美の基準 基本的精神引用 1～7まで
2. 「パタン・ランゲージ 環境設計の手引」  
クリストファー・アレグザンダー著 平田 翰那訳 鹿島出版会 1984  
・引用箇所 一覧表 パタン及び文章のとおり
3. 「真鶴町勢要覧 '91」  
編集／真鶴町企画調整課  
製作／(株)ぎょうせい 1991
4. 「平成元年度まちづくり推進事業－まちづくり発見団報告書」  
カルテ4  
真鶴町企画調整課 1989  
写真撮影 柳川政道 佐藤芳子
5. 同上  
写真撮影 青木和美
6. 「クロッキー全集」日本語版  
アルベール・ラプラード著 シャク・クレアール製作  
山名将治訳  
プロメティウス株式会社 1979
7. 「公共の色彩を考える」  
小池岩太郎：細野尚志／監修  
株式会社青娥書房 1983  
「カラーイメージ辞典」  
小林重順／監修  
株式会社講談社 1989
8. 講談社デスク大辞典 1983
9. 「平成元年度まちづくり推進事業－まちづくり発見団報告書」  
カルテ4  
真鶴町企画調整課 1989  
写真撮影 露木万津世
10. (株)モリチュウ 企画デザイン室  
ビジネスサンプル 1992
11. 「小杉プロジェクト」有限会社泉幸甫建築研究所 1991
12. 「平成元年度まちづくり推進事業－まちづくり発見団報告書」  
カルテ4  
真鶴町企画調整課 1989  
写真撮影 佐藤芳子
13. 同上  
写真撮影 露木万津世 青木智子
14. 同上  
写真撮影 青木和美
15. 同上  
写真撮影 青木智子
16. 同上  
写真撮影 青木智子
17. 同上  
写真撮影 柳川政道

・引用箇所一覧表

	キーワード	※1 パタン ※2	文 章 ※2	写 真
1. 場 所 ※1	○聖なる所	・聖地	・1 単語使用	・町勢要覧91 ※3
	○豊かな植生	・	・	・町勢要覧91 ※3
	○眺める場所	・小高い場所	・	・まちづくり発見団 ※4
	○静かな背戸	・	・1 部引用	・
	○海と触れる場所	・	・	・
2. 格づけ ※1	○海の仕事山の仕事	・	・	・
	○見通し	・	・	・
	○大きな門口	・大きな門口	・部分的引用	・
	○母屋	・母屋	・そのまま使用	・
	○門・玄関	・正面玄関	・	・
3. 尺 度 ※1	○斜面に沿う形	・	・	・
	○見つけの高さ	・4 階建ての制限	・	・
	○段階的な外部の大きさ	・段階的な屋外空間	・	・
	○路地とのつながり	・	・	・まちづくり発見団 ※5
	○重なる細部	・複合建物	・そのまま引用	・クロッキー ※6
4. 調 和 ※1	○舞い降りる屋根	・カスケード状の屋根	・そのまま引用	・
	○守りの屋根	・守りの屋根	・そのまま引用、つけ足し	・
	○覆う緑	・屋上庭	・	・
	○ふさわしい色	・暖かい色	・	・書籍 ※7
	○青空階段	・青空階段	・そのまま引用	・
	○日の恵み	・日の当たる場所	・そのまま引用	・
	○北側	・北の面	・そのまま引用、追加	・百科辞典 ※8
	○大きなバルコニー	・1 間バルコニー	・	・
5. 材 料 ※1	○自然な材料	・	・一部引用	・まちづくり発見団 ※7
	○地の生む材料	・	・	・
	○生きている材料	・	・	・
		※ふさわしい材料		
6. 装 飾 芸 と 術 ※1	○装飾	・装飾	・一部引用、内容そのまま	・
	○軒先・軒裏	・	・	・
	○屋根飾り	・屋根飾り	・そのまま引用、追加	・
	○ほぼ中心の焦点	・ほぼ中心の焦点	・そのまま利用	・カタログ ※10
	○歩く目標	・歩行路と目標	・	・
7. コミュニティ ※1	○世帯の混合	・世帯の混合	・	・ ※11
	○人の気配	・あいだの家	・	・
	○お年寄り	・どこにも老人	・	・
	○店先学校	・店先学校	・	・まちづくり発見団 ※13
	○子供の家	・子供の家	・印象的引用	・
	○外廊	・外廊	・そのまま引用	・
8. 眺 め	○まつり	・カーニバル	・	・まちづくり発見団 ※14
	○できごと	・カーニバル	・そのまま引用	・町勢要覧91 ※3
	○賑わい	・	・	・町勢要覧91 ※3
	○いぶき	・	・	・まちづくり発見団 ※16

※前頁「引用著書リスト」番号

キーワード	パターン ※2	文 章 ※2	写 真
○斜面地	・段状の斜面	・	・
○敷地の修復	・敷地の修復	・部分的に引用	・
○生きている屋外	・正の屋外空間	・印象的に引用	・
			・
			・
○転換場所	・入口での転換	・そのまま引用	・
○建物の縁	・建物の外縁	・一部引用	・
○壁の感触	・厚い壁	・部分的に引用	・
○柱の雰囲気	・柱のある場所	・	・
○戸と窓の大きさ	・自然なドアと窓	・印象的引用	・
○部材の接点	・	・	・
○終わりの所	・	・	・
○窓の組み子	・小割の窓ガラス	・	・
○少し見える庭	・見えがくれの庭	・印象的引用	・
○ほどよい駐車場	・小さな見えない駐車場	・そのまま引用	・
○木々の印象	・木のある場所	・そのまま引用	・
○地場植物	・	・	・まちづくり発見団 ※9
○実のなる木	・果樹	・	・
○格子棚の植物	・格子棚の散歩道	・	・
○歩行路の生態	・すき間だらけの歩石	・一部引用	・
○海、森、大地、 生活の印象	・	・	・
○小さな人だまり	・小さな人だまり	・印象的引用	・まちづくり発見団 ※15
○街路を見下ろすテラス	・街路を見下ろすテラス	・そのまま引用	
○街路に向かう窓	・街路に向かう窓	・そのまま引用	
○座れる階段	・座れる階段	・	
○ふだんの緑	・手近な緑	・印象的引用	
○さわれる花	・さわれる花	・半分引用	
○懐かしい町並	・	・	
○夜光虫	・	・	
○眺め	・	・	

---

発 行 真 鶴 町

初 版 発 行 1992年8月

第 2 版 発 行 1998年5月

第 3 版 発 行 2007年3月

印刷・製本 (有)3・プリントサービス

---

